

生徒の心得

- 名古屋市立神の倉中学校の生徒としての自覚を常にもって行動する。
- 毎日の生活を楽しく安全に暮らせるよう、以下のような生活のきまりを守る。

〔服装について〕

(1) 制服

制服	上着	学校指定のブレザー ブレザーの下は学校指定のポロシャツ（長袖または半袖） 学校推奨品のベスト
	下	学校指定のズボン ベルトは、黒・紺・茶 学校指定のスカート
上靴	学校指定のサンダルで、学年色のもの	
靴	制服に適した色の白・黒・紺・グレーを基調とする運動靴	
靴下	制服に適した色の白・黒・紺・グレーのもの ワンポイント可	

その日の気温や自分の体調を考え、快適な学校生活ができるものを着用する。

※ ポロシャツの下に肌着を着用すること。

肌着は、白・黒・紺・茶・グレー・ベージュ系の無地とする。ハイネックのものは不可とする。

- ※ ズボンは、適切な位置・長さで着用し、裾を引きずったり、折り曲げたりしない。
- ※ スカートは、ひざの前後が隠れる長さで着用し、長すぎたり、短すぎたりしない。
- ※ 靴下は、靴下は、足首がすべて覆われ、膝より下の長さとする。小さなワンポイントは可だが、ラインの入ったものは不可とする。
- ※ 入学式、卒業式、合唱コンクールは、ブレザーを着用して参加する。

(2) かばんについて

学校指定のバッグまたはナップサックを使用する。

※ 部活の用意などが入りきらないときは、

サブバッグなどを使用してもよい。

(3) 名札・バッジについて

- 指定の名札にクラスバッジを付け、胸ポケットに安全ピンで留める。
- 夏服の場合は、左胸に安全ピンで留める。
- 委員会バッジは学校指定のブレザーの襟に取り付ける。

(4) 防寒具について

- ブレザーの下にVネックのセーター、ベストを着てもよい。
 - ・ セーター、ベストの色は白・グレー・黒・紺の単色（ラインも不可）とし、前ボタンのカーディガン等は不可とする。
 - ・ セーター、ベストは、ブレザー着用時のみとし、セーター、ベストが一番上になるような着方は不可とする。（ただし、学校推奨品のベストは除く。）

- 黒のタイツを着用してもよい。

（靴下は履いても履かなくてもよい。）

- 手袋・マフラー・コート・ネックウォーマーを、登下校時に着用してもよい。

- ・ 校舎内での着用は禁止とする。着脱は、土間・下駄箱で行う。
- ・ 手袋・マフラー・ネックウォーマーの色は自由だが、華美でない色・柄が望ましい。飾り等のついたものは禁止とする。
- ・ コートの色は黒・紺・グレーで無地、フードがないものとする。
- ・ ジャンパー・ブルゾン・ダウンジャケット等の着用は不可とする。

〔頭髪について〕

- 中学生らしい、清潔感のある髪型で、前髪が目にかからないようにする。また、極端に一部分が長い髪型、短い髪型は不可とする。
- 肩より長くなる場合はゴムでまとめる。ゴムでしぼりきれない部分は、ヘアピンで止める。
 - ・ ゴム、ヘアピンは黒色、紺色、茶色のものとする。
 - ・ リボンや髪飾りは不可。
 - 染色や脱色をしない。整髪料はつけない。

〔持ち物について〕

- (1) 自分の持ち物には、必ず学年、組、氏名

を明記する。

- (2) 学校生活に必要なもの以外は持参しない。
 ※ 遊具、携帯電話、カッターナイフなどの刃物類など。
- (3) 「教室に置いていってよいもの」以外は、教室に置いていかない。
- (4) 水筒を持参してもよい。

〔校内の生活について〕

- (1) 8時25分に着席できるように登校する。
 ○ 1限が移動教室のときは、8時40分に移動を開始する。
- (2) 始業のチャイムまでに席に着く。
- (3) 授業後、活動が終了した生徒は速やかに下校する。
- (4) 登下校には通用門を使用する。(16時以降は、正門を使用する)
- (5) 登校後は、下校時まで校外に出ない。
- (6) 職員室に入るときは、後ろの扉をノックして入り、入り口のところで先生を呼ぶ。
- (7) 他のクラスの教室には入らない。